令和元年度　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和元年8月27日（火）発行

延岡中学校　学校だより　8 月号

保護者・地域の皆様、生徒の皆さんへ

充実した2学期にするために

まだまだ残暑の厳しい日々が続き秋の訪れが待ち遠しい今日この頃です。本校では３５日間の夏休みが大きな事故等もなく終わり、２学期の始業の日を無事に迎えることができました。保護者や地域社会の皆様には、様々な場面で子どもたちへの関わりを持っていただき、誠に感謝申し上げます。

今年は梅雨が長く、７月下旬にようやく梅雨明け宣言が出されました。昨年は同じ時期に、「災害レベルの暑さ」と何度も報じられた事を思うと、気象状況が明らかに変わってきていると実感しています。そのことを踏まえると、生徒の皆さんには、２学期も健康と安全を第一に考えて毎日を過ごして欲しいと思います。

ところで、２学期は１年間で一番長い学期です。それはじっくりと学習や部活動に取り組む時期であると言えます。つまり２学期を充実させることは、その学年を充実させることに繋がります。1学期を振り返ると、学習や生活面でいくつかの課題が指摘されました。授業に臨む姿勢や清掃活動の取りかかりなどです。些細な事かも知れませんが、学校生活の充実を図るためには、授業前の２分前着席、１分前黙想、「お願いします」、あいさつの後の礼（語先後礼）や立腰、清掃時の一連の流れ、そして無言清掃は学校生活の大切なルーティンだと思います。２学期はこの２つの点を意識して学校生活を送りましょう。

また、３年生はいよいよ最終的な進路を決断する時期を迎えます。今学期中に実施される２回の実力テストの結果をもとに、２学期末に実施される三者面談では、自分の希望する進路選択が叶うように最善の努力をしてください。
２学期の終了は１２月２４日（火）です。授業日で８３日、総日数で１２０日間の長い２学期が、生徒の皆さんにとって充実したものとなるように、２学期始業の日に立てた目標を意識しながら、日々過ごして欲しいと思っています。

生徒の皆さんへ

防災の日（9月1日）を前に

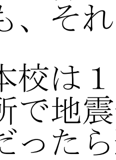
９月１日は防災の日です。これは大正１２年９月１日に発生した関東大震災にちなんだもので、昭和３５年に制定されました。

防災といえば、今年の２年生の修学旅行で、東日本大震災で大きな津波被害を受けた福島県のアクアマリンふくしまと薄磯豊間海岸を訪問しました。その中で、特に語り部の方が話してくださった薄磯豊間海岸での震災時の津波や避難の状況、救えなかった命のこと等の話を聞いて、胸が詰まる思いをしたことを思い出します。

九州においても３年前に熊本で発生した２度の地震や２年前に福岡県と大分県を襲った北部九州豪雨等、大きな災害が頻繁に発生しています。９月１日の防災の日は、そうした災害について当事者意識をもって考えるよい機会だと思います。また、静岡県の駿河湾から日向灘まで延びる南海トラフと呼ばれる海溝で予想されている南海トラフ沖地震についても、それぞれの立場で備えをしておかなければならないと思います。

本校は１１月２９日（金）に、本年度第２回目の防災訓練を実施しますが、学校以外の場所で地震や津波に遭遇したら、自分はどんな行動をするべきか考えておきましょう。自宅だったら避難タワー、最寄りのビルの屋上、小学校の屋上等へ避難する。常に自分の周りを見て、臨機応変に行動し自分の命を守る事を最優先に行動してください。

９月の行事



- 2日（月）　実力テスト（3年）　～3日　ﾘﾌﾚｯｼｭﾃﾞｰ
- 6日（金）　生徒会選挙
- 9日（月）　鑑賞教室・ﾘﾌﾚｯｼｭﾃﾞｰ
- 13日（金）　参観日
- 20日（金）　延岡市英語暗唱弁論大会
- 27日（金）　選手推戴式
- 28日（土）　地区中体連秋季大会　～30日
- 30日（月）　ﾘﾌﾚｯｼｭﾃﾞｰ

○　連絡先　延岡市立延岡中学校　〒 882-0062　宮崎県延岡市浜砂１丁目６番地１号（発行者　校長　土井智喜）
TEL：（0982）33-2541　FAX：（0982）33-2542　HPｱﾄﾞﾚｽ　https://cms.miyazaki-c.ed.jp/4701/htdocs/